

市報

やまぐち

4/15

六世紀ごろの生活の跡……

発掘された「朝倉河内古墳群」



朝倉河内地区で宅地造成中に古墳が発掘され調査が行なわれています。発掘された古墳は四か所でほぼ完全な形で残されており、大きいのは直径が十数mもあります。

調査団の調べではこの

成年に古墳が発掘され調査が行なわれています。発掘された古墳は四か所でほぼ完全な形で残されており、大きいのは直径が十数mもあります。

古墳は六世紀前半から七世紀初めまでの、およそ八十年間に二十年ごとに造られたようです。

古墳の石室の入り口は一般には山の傾斜にそるものですが、ここでは南向きの湯田、吉敷に向かってついているのが特徴

です。葬られた人達の生活の基盤がここにあったと思われます。

副葬品も多数出土しています。首飾りに使った玉や鐵製の小刀、ヤジリなどがありました。

このたび発掘されたこの古墳は「朝倉河内古墳群」と呼ぶことになります。そしてこのうちで全体の形がよく残っている一つを近くに移転して残し、他は調査のあとはとり除き記録保存される予定です。

朝田から宮野に九号国道の山口バイパスが建設されます。がこの路線内を対象に、埋蔵文化財の発掘調査が四月から始まりました。古代から中世の村落跡や古墳などの遺跡が予想されます。調査はまず耕作土を取り除き、記録調査されますのでご協力をお願いします。

おもな内容
・住みたくなる町づくり
・新年度事業の紹介
…2~5ページ
り
死に急ぐ、働きざかり
交通事故・最悪
のペース…6
・カメラルボ…7
・おしゃせ…8
ク

おもな内容
・住みたくなる町づくり
・新年度事業の紹介
…2~5ページ
り
死に急ぐ、働きざかり
交通事故・最悪
のペース…6
・カメラルボ…7
・おしゃせ…8
ク

町づくりを



山口市に期待される未来像を展望しながら、さらに一層、住民福祉の増進と、市勢の繁栄のため、人間尊重の理念にたって市政の執行に最善をつくしたいと決意を新たにしているところであります。

(兼任市長の施政方針の説明から)

七十八億二千万円

昨年比三六・一セントの伸び

一般会計 予算総額

予算総額・105億9,966万円

昭和49年度予算の概要

(単位 千円)

会計名	本年度予算額	前年度予算額	伸び率
一般会計予算	7,820,000	5,745,600	36.1%
特別会計予算総額	1,950,564	1,034,422	88.6%
自動車運送事業会計予算(収益的収入)	511,768	439,960	16.3%
水道事業会計予算(タ)	317,328	263,477	20.4%
合計	10,599,660	7,483,459	41.6%

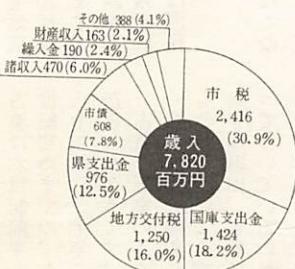
新年度の特別会計等を含めた予算総額は百五億九千九百六十万円で、前年度に比べ四一・六%の伸びとなっています。

歳出面では、建設事業の単価アップによる土木費、教材費の高騰による教育費などが伸びています。

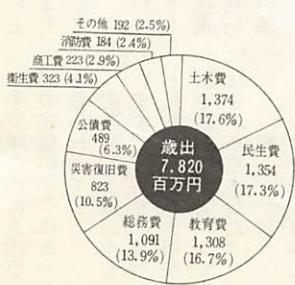
新年度の一般会計当初予算は前年度当初予算に比べ三六・一%の伸び率となり、国の総需要抑制の方針のもとでは、伸び率の大きいものと考えられます。諸物価の高騰による義務的経費の増大、学校建設等の継続事業、同和対策事業、災害復旧事業など市民生活に密接し、繰り延べができない事業ばかりです。

歳入では、市税収入が二十四億一千六百十万元(予算構成比三〇・九%)、国庫支出金十四億七千六百七十万元(同一二・五%)などがおもなものであります。市税収入は、前年当初に比べ二九・一%伸びていますが、これは都市計画税の伸びと、法人市民税の大幅な伸びを見込んでいるためです。

このほかでは市債六億八百五



昭和四十九年度一般会計予算の構成



昭和四十九年度一般会計予算の構成

山口市の新年度予算が決まりました。

一般会計の予算総額は七十八億二千万円で、前年度に比べ三六・一%の伸びとなります。

新年度の予算編成に当たって

は、苦しい財政事情の下で諸施策の選択には、特に慎重に配慮し、次の点を目標において、通年予算の編成を行ないました。

・都市環境の改善と災害復旧

・社会福祉の充実

・同和対策事業の推進
・教育施設の整備
・産業の振興
・生活基盤の整備

新年度予算の内容についておもなことをとり上げました。

なことをとり上げました。

住みたくなる、

環境をよくし災害を復旧

公共下水道・本格的に着工

町づくりの最大の事業です。四十九年度からよいよ本格的な着工となります。国鉄湯田駅前から順次幹線を設置し、湯田中継ポンプ場造成工事にもかかります。

整備をします。

四十七年災害の完了を

災害復旧では、大災害をもたらした四十七災害の完了をめざし、四十八年度災害は、約五〇賀の復旧をめざしています。

市道の舗装率九〇%

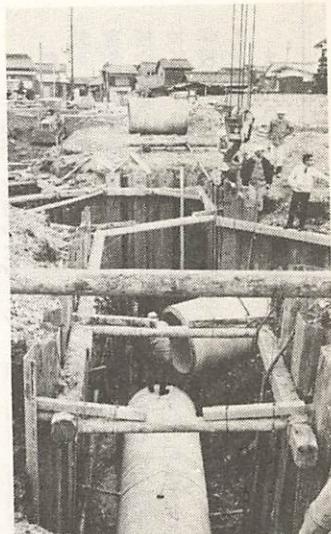
道路整備では、まず市道の舗装が、四十九年度でほぼ完了します。四万六千平方㍍を舗装する計画ですが、これにより舗装率は約九〇%となり、例外的な場所を除き完了します。

中央駐車場の建設

中央駐車場を山大教育学部跡地に建設します。四十九・五十年度の二か年の継続事業の計画で、三百五十七台収容能力をもちます。

都市計画事業として、石観音

伊勢橋線、東山下矢原線、糸米羽坂線の街路整備をします。また須川川等の河川改修や朝倉都市下水路ほか、各所の下水溝の



公共下水道の建設工事が、本格的にすすめられます

湯田地区で

(千円)

・公共下水道事業 (特別会計)	226,864
・中央駐車場整備事業 (ク)	100,500
・道路橋りょう改良	185,574
広城市町村整備事業(道路改良13線、市道タール舗装43線)ほか。	
・街路整備	93,400
石観音伊勢橋線、東山下矢原線、糸米羽坂線。	
・道路橋りょう維持	12,100
河川改修	36,177
須川川、滝川川改修	
・都市下水路整備	44,807
朝倉都市下水路ほか、下水溝改良各所	
・災害復旧事業	823,806

社会福祉の充実

敬老金を引き上げ

社会福祉の充実こそ、いまいちばん望まれていることです。

老人福祉対策として、当初予算に計上してあります。老人福祉対策として、当人憩の家」を建設するため規模等について検討をすすめています。

乳児保育を充実

児童福祉対策として山口保育園に乳児室の増設(三十人増)児童手当の支給などがおもなものです。また重度心身障害者の医療費、福祉手当の支給や、老人、心身障害者のための福祉体育大会なども行なわれます。

国保の給付内容がよくなりました

- ・育児手当を新設
- ・助産費、葬祭費を増額

市の国民健康保険では、新生児の健全な育成をはかるために、四月一日からあらたに育児手当を支給することになりました。

また、助産費、葬祭費についても支給額を大幅に引き上げました。

- ・育児手当 三千円(一件につき・新設)
- ・助産費 二万円(同)
- ・葬祭費 五千円(同)
- ・葬祭費 一萬円(同)

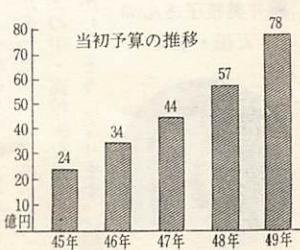
くわしいことは保険年金課、または各出張所でおたずねください。

- ・三賀、建設事業費四〇・一賀、公債費六三賀、その他三・三賀。
- ・三賀減少し、建設事業費が一賀増加し、公債費が〇・三賀減少しています。
- ・三賀、建設事業費四〇・一賀、公債費六三賀、その他三・三賀。
- ・三賀減少し、建設事業費が一賀増加し、公債費が〇・三賀減少しています。

歳出予算の性質別の構成比は消費的経費がこれまでと比較しますと消費的経費が二・一賀減少し、建設事業費が一賀増加し、公債費が〇・三賀減少しています。



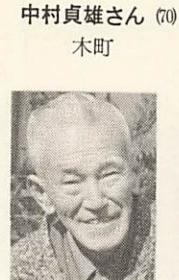
(千円)	老人福祉対策
275,754	
敬老金の増額、老人医療、老人健診	
老人「愛のベル」の設置、老人作業	
グループ助成ほか	
・心身障害者福祉対策	24,020
重度心身障害者医療、同福祉手当、心身障害者就職支援金	
・児童福祉対策	56,033
児童手当、乳児医療費、私立保育園措置児童委託料	



ひとこと



もっと「老人憩の家」を



力を入れます、同和対策

後期五ヵ年計画に着手

同和対策事業は、予算的にみても新年度の重点施策といえます。昭和四十四年以来特別措置法に基づき、地区の環境改善をすすめきましたが、四十九年度から後期五ヵ年計画に着手することになり、不良住宅の改良や、地区内の道路改良事業等をすすめました。総事業費は九億六千万円にのぼります。

老人憩の家「寿泉荘」には、もう三回も行きました。いいものができましたね。南部地区にも計画されているということで、すが、ぜひ実現してほしい。北部にもほしいですね。何しろ足代が高いですから。みんな「交

通費に金がかかってやれない」といっています。

老人医療費が無料になつたのはありがたいですが、問題は付

き添い婦。困まっている人が多いですよ。有料老人ホームがほしいですね。

老人だからといって甘えてはいけません。生産グループに助成金が出るようですが、こうした生きがい対策は、どんどんすすめてほしい。

交通安全、広域救急体制づくり

市営住宅を三十四戸

交通安全対策として歩道の新設、交差点の改良、防護柵やカーブミラーの設備等のほか交通安全の啓もうに力を入れます。

今年一月以来すでに死者十二名（三月三十日現在）という、事故多発の傾向をみせており、交通安全対策の充実が一

段と重要ななつてきました。

市営住宅は三十四戸を建設。厳しい財政事情のもとで昨年に比べ減少しています。消防関係では施設の整備のほか、今年六月の中国縦貫自動車道、美祢一小郡間開通とともに広域救急体制づくりが新しい仕事です。

- ・交通安全対策 17,615
- 水上妙見線ほか3か所に歩道新設遠波佐山線待避所設置ほか。
- ・市営住宅建設 130,273
- 34戸（うち16戸は同和事業）
- ・消防施設の整備 23,454
- 消防車2台、防火水槽3、小型動力ポンプ車3、車庫1ほか。



増改築される湯田中学校

藤井美枝子さん(34)
天花・主婦

「学都」のシンボル
「少年の日」を

「少年の日」のようなものがあつたらと思うのです。いまの中・高校生を見てみると、かわいそうになります。勉強

教育の施設を整備

大殿小、佐山小、湯田中を改築 宮野中にプール

同和対策は環境の改善を中心とした事業とあわせて、正しい同和観を確立してゆくための教育活動がたいせつです。

新年度は、新しく一般市民を対象とした市民同和教育講座や青年を対象とした青年対話集会などを計画し、きめ細かに同和教育活動をすすめています。

豊かな人間形成をねがって、教育の推進に力を入れます。教育施設の整備では、大殿小学校校舎改築（第二期）、佐山小学校校舎・給食室の改築、湯田中学校の増改築、宮野中学校のプール建設が主なものです。

- ・大殿小学校改築（第2期、鉄筋3階建） 93,985
- ・佐山小学校改築 140,949
- （2階建2棟、給食室、管理棟ほか）
- ・湯田中学校増改築 311,113
- （鉄筋2階建1、3階建1、給食室、管理棟他、屋体移転）
- ・宮野中プール建設 14,510

楽しいおべんとうの時間
山口保育園で

・福祉関係	139,461
陶隣保館建設、山口保育園増設、児童遊園地新設（陶中川、坂本）	
・農林耕地関係	89,078
共同作業場新設（仁保、陶たみ池改良（陶）	
・土木、都市計画関係	507,649
道路改良（陶），街路整備（三和町），下排水溝整備（三和町、丸尾、坂東）	
・公営住宅	93,623
三和町16戸、陶6戸	
・教育関係	17,056
集会所建設（坂東）	



うれしかった道路舗装

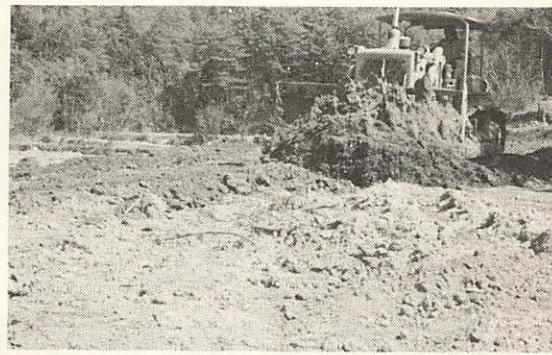
(5)

不足……台所を預かる主婦にとてはたいへんな毎日。家計簿も赤字続きでいやになります。四月から子どもの給食費も上がりだそうです。物価高の現在、給食費だけ据え置くのは無理だと思いますが、給食材料の牛乳や野菜などを直接生産者から共同仕入れできる給食センターアリがあるといいですね。それと子どもを持つ親の気がかりなことは、夜間のお医者さん。夜中に急に熱を出したときなどお医者さん探ししたいへんです。いつ行つても診察してもらえる救急病院がぜひほしい。



酪農：もう「意地」で
赤地照人さん（46）
仁保中郷・農業

毎日、牛に食わす購入飼料が一袋六百七十円だったものが、この一年で大幅アップしまは千三百円。乳飼費（乳代に対する購入飼料費代）か六〇%を越しました。酪農は乳費三〇%で安定經營なんです。いまは意地でやっているもののお先き真暗で……。このままでは酪農家もいなくなりますよ。もう制度融資も手いっぱい。このさい酪農家の実情をしつかりは握って、何か思い切った手を打つて、もらいたいものです。



農業構造改善事業を実施農業関係では、第二次農業構造改善事業として、二島地区にみかんの集荷所と貯蔵所の新設仁保、鋳鉄司の果樹の生産団地化、麦作モデル団地奨励等のか、新規なものとして休耕田復元補助（百万円）があります。

緊急金融貸付金制度を新設
中小企業対策としては夏場や年末の季節融資貸付金付金のワクを拡大し新たに経済変動にともなう融資として、緊急金融安定策貸付金の制度を設け二千万円を計上しています。

また、商店街の企業診断に協力するとともに、金融対策については、情勢によりさらに配慮してゆくことにしています。

果樹園づくりがすすめら
れています
仁保丸山地区

三月市議会定例会は、新年度一般会計予算案など、四議案を可決して、三月二十日終りました。

可決された議案のものは、七十八億三千万円の一八年度の特別会計予算案のは、国民健康保険、下水道事業、駐車場事業、特別林野などの特別会計予算十九億五千五十六万円、自動車運送事業会計五億一千

三月市議会終る

会計補正予算

八月に終りました。

このほか、条例改正等でおも

なものは、特別職の報酬の引き

上げ、水道の新規使用者に口径

十十五日の三日間十一人の議員に

「ワンマン化をすすめる
交通事業」
交通事業会計には五億一千百
万円を計上しています。
バス運行路線等については、
現状を維持しますが、再建計画
の初年度（四十九～五十三年）
としてワンマン化の推進等によ
る経営の効率化をはかりながら
市民の足「確保の、努力をし
てゆきます。

「水」確保に努力
水道事業会計には三億一千七
百七十六万円、水道事業会計三
度一般会計予算案など、七十一
億一千七百三十二万円など総額
百五十億九千九百六十六万円の予
算案などがおもなものです。

特別会計予算総額は十九億五
千五百六十万四千円ですが、国民
健康保険特別会計が十二億四千
九百五十六万円と大きく、昨年
比四六・二倍の伸びを示してい
ます。

「国保予算に
十二億四千万円」

や塾で、「家々の中などにじ込もっている。青空の下での、のびのびとした、はだかのつき合いのある青春を送らしてやりたい。そのシンボルとしての少年の日々です。子ども会の世話をしていく間教育の場も低調な感じ……」
学都の教育理想って何でしょ——教育行政の中でも真剣に考えてほしい。こうした活動を促すための町内の集会所づくりをすすめることなど、学校施設の整備と同じようについせつではないでしょうか。
——感覚のままではございません。地域の運動会にも出ない。子ども会という貴重な人々が、中学生になると地区的運動会にも出ます。
園芸振興対策（仁保）、落葉果樹園地化推進事業（仁保）、山口漁港改修などを行ないます。

石川一志さん（27）
山口商工会議所
勤務



別による納付金を納めてもらうための条例の一部改正や、山口市都市計画税条例の一部改正があります。
これは、周辺部の都市化にともない、市街地の移転、農業施策、ゴミ収集、住宅建設、新幹線と公害、観光行政、広域救急、摂津板紙、市の開発の姿勢、インフレ手当の支給、市事務機関合理化、交通安全施策などの問題がとり上げられました。

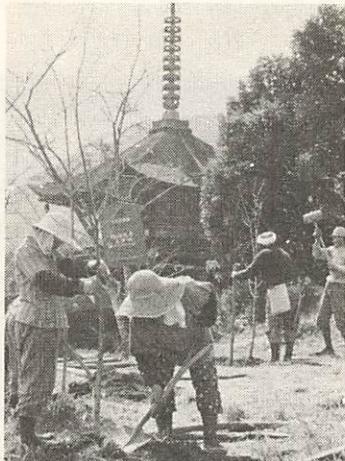


▲衛星通信所で写生会

3月27日に、児童文化センターの、山口衛星通信所写生が行なわれました。参加した約100名の児童が、春のひとときを楽しみました。

►サクラの山口を—

「サクラの山口」にと、山口中央生協から毎年サクラの苗木が寄付されています。今年も250本が寄付され、サクラどころの香山公園や古熊神社などに植えられました。



▲山をみどりに

「山を緑豊かに」と、緑化運動期間の3月28日、方便山で樹樹祭が行なわれ、堀助市会議員ら50人が参加して、50mにヒノ木1,900本と、市の木イチョウを植えました。



◀思いやりの心を

母のつどい大会、市連合婦人会総会が3月30日、市民会館で開かれました。49年度の重点目標として「思いやりの心をそだてよう」

「物をたいせつにする心をつちかおう」をスローガンとして事業を進めることを決めました。



▲春休みをスポーツで

白石地区子ども会球技大会が3月31日、白小グラウンドで開かれました。男子はサッカー、女子はフットベースボールを楽しみました。

- ▽兼嘉川出張所庶務係長事務取扱藤永福一(同次長)▽教育委員会学校教育課長補佐兼指導係長事務取扱方敏春(県教育委員会事務局指導主事)▽免体育課体育係長事務取扱松永幸男(体育課長補佐)
- ▽免市議会事務局議事調査係長事務取扱松村昇(同課長補佐)
- △係長級▽
- ▽総務部職員課大塚靖生(保険年金課)▽係長同格村上武紀(財務課)▽同浅川伊佐夫(課税課)
- ▽同横沼隆司(納税課)▽同松永勉徳(ク)▽同民生部保険年金課内田武義(名田島公民館)
- ▽係長同格相山婦み子(保健年金課)▽同藤村倖一(同)▽環境衛生部清掃課管理係長田村五郎(福祉課)▽係長同格光永キミエ(清掃課)▽仁保生活改善センター高木明(仁保公民館)
- ▽係長同格稻野功一(農務課)▽経済部林務水産課管理係長河本博嗣(林務水産課)▽係長同格富田信行(同)▽同椿保夫(耕地課)▽経済部商工課児玉和子(母子寮長)▽建設部土木課幹線係長持光孝人(幹線道路課対策係長)▽係長同格三輪和雄(土木課)▽建設部建築課管理係長村田敏夫(職員課)▽建設部建築課植田謙祐(市民会館施設係長)▽都市計画部下水道課竹永旺右(都市計画課)▽福祉事務所福祉課福井孝(福祉課)▽同原進(同)▽同井上斌(同)▽同和対策部主査秋山辰美(建築課管理係長)▽小鶴出張所下川

- ▽課長補佐級▽
- 消防本部

- ▽兼予防課指導係長事務取扱浜岡貞雄(予防課長補佐)▽総務課長補佐高木茂(消防課長補佐)△係長級▽
- ▽兼予防課指導係長事務取扱岡本明(消防課)▽第二小隊第一分隊長則近忠(消防課機械係長)▽予防課末広忠(消防課)▽兼第一小隊第一分隊第一介(消防課)▽第三小隊第一分隊長岡本明(消防課)△兼第一小隊第二分隊第二救急係長田中喜代一(消防課)▽兼第二小隊第一分隊第一救急隊長柿並信義(予防課勤務)▽

